



# 聖城だより

石川県立加賀聖城高等学校

令和3年度第1号

はじめに

令和3年度も新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底しながら学校生活がスタートしました。本校生徒にとって、有意義で成長できる一年となるように教職員全員が一致団結して取り組んでいます。

## ・入学式(4月8日)

今年度は4名の新入生を迎えました。学校の桜も咲き清々しい天気のもと、入学式が行われました。今日から聖城高校生として4年間のスタートです。



## ・新任式、始業式(4月8日)

在校生にとっても新年度のスタートです。4月より転任してきた5名の職員の紹介の後、始業式では担任と副担任が紹介されました。今年度も充実した1年となるように頑張りましょう。



## ・新入生対面式、歓迎夜桜ハイク(4月9日)

新入生と在校生との対面式の後、新入生歓迎を兼ねての夜桜ハイクを行いました。約2kmのコースを大聖寺の史跡を訪ね、熊坂川の桜並木を歩きました。学校に到着後、お花見弁当を受け取りました。(コロナ禍のため、各自自宅での飲食となりました。)



・前期生徒会立会演説会(4月15日)

立会演説会では、会長候補の地石君、副会長候補の山森さん、書記候補の安藤君、会計候補の山口さんが、生徒みんなの前で決意表明を行いました。候補者全員が信任され当選しました。生徒会活動の活性化に向けて宜しくお願いします。



・錦城山プロジェクト(総合的な探究の時間)ガイダンス(4月22日)

「地域探究」「自己の探究」を探究課題としての1年間の取組について、ガイダンスを行いました。調理・観光くらし・ものづくりの3つのグループに分かれて、充実した学習に取り組めます。



・錦城山フィールドワーク(5月6日)

錦城山城址保存会会長の毛利修さんに解説して頂きながら、本丸・二の丸・鐘ヶ丸などの大聖寺城址の見学を行いました。また、絶滅危惧種であるキンランの花も観察できました。ちょっとした遠足気分を感じながら、大聖寺城の歴史を学ぶ良い機会となりました。



・企業人インタビューDVD視聴(5月20日)

(株)ぶどうの木代表取締役会長の本昌康氏による「社会人に求められる人間力」のDVDを視聴しました。人間力とは、胆力(覚悟がある、芯がある)×包容力(相手への思いやり)×自律の精神(他からの支配を受けず、迎合しない自立心、自分で立てた信念や規律を遵守する強さを持っている)のことの説明には納得させられました。生徒にとって沢山のことを学べるDVDでした。



・皆既月食観察会(5月26日)

皆既食が20時始めの時刻なので、生徒全員で皆既月食を見ようといきました。しかし、雲に覆われて月食は見られませんでした。そこで、YouTubeを見ながらの皆既月食解説会となりました。次回を楽しみにしたいです。



・県定通総体壮行式(6月11日)

4年生の地石君が定通総体のバドミントン大会に出場します。明日の大会活躍に向けて、壮行式を行いました。地石君は4年間の集大成として、抱負を述べてくれました。応援の生徒からは大きな拍手が起きました。



・県定通総体バドミントン大会(6月12日)

地石君は残念ながら、2回線で敗退となりました。しかし、応援している教職員生徒には心熱くなる感動的な試合でした。10月の北信越大会には、今回の悔しさをバネにして下さい。



・模擬選挙(6月17日)

石川県と加賀市の選挙管理委員会職員の方に来て頂き、選挙出前講座を行いました。選挙権が18歳に引き下げられたことを背景として行われており、生徒は有権者として政治に参加することの意義を学ぶ良い機会となりました。



・第一回ほっかほかタイム(6月25日)

今年度も6月より、聖城ほっかほかタイムがスタートしました。ウィルスに負けない元気な体をつくる食習慣について、坂東先生に講義して頂きました。「あなたたちの体は、日頃の食事からできていますよ。」のメッセージが印象的でした。コロナ禍であるので、みんなでの食事タイムを取らずに、講話の後で新ジャガイモを使ったじゃがバターを持ち帰りました。



### ・防犯教室DVD視聴（7月1日）

例年だと大聖寺警察署の方に講話をして頂いておりますが、今年度はコロナ禍のため、DVD視聴による防犯教室を実施した。SNSトラブルの問題やインターネットによる個人情報流失の問題などを学習しました。生徒にとっては身近な問題であり、知識を深める良い機会となりました。



### ・GIGAスクールと宇宙飛行士が連携した教育活動（7月6日）

文部科学省と宇宙航空研究開発機構（JAXA）が連携したGIGAスクール特別講座に全校生徒で参加しました。GoogleFormによる質問に解答してから、国際宇宙ステーション（ISS）に滞在している星出宇宙飛行士による実演や、筑波宇宙センターでISSと通信している油井宇宙飛行士が詳しい解説を聞きました。



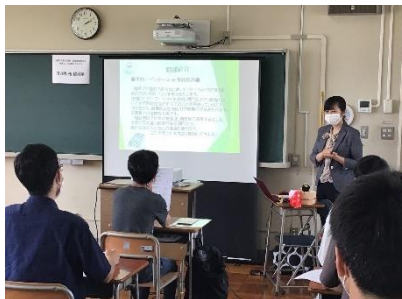
### ・進路セミナー（7月8日）

ハローワーク加賀就職支援ナビゲーターの房野嘉久氏による「働くってどういうこと」、篤豊会事務次長の宮下道明氏による「社会人として必要とされる心構え」、篤豊会介護支援専門員の中西裕樹氏による「介護の仕事と篤豊会」の講話をして頂きました。どの講話も分かり易く、途中で自己を見つめ直すワークシートによる作業もしながら、生徒は働くことの意義を捉える良い機会となりました。



### ・定通企業ガイダンス(7月10日)

定時制通信制の高校生の就職支援事業として、金沢中央高校に県内26社の企業の方に来て頂いて、企業ガイダンスが行われました。本校からお願いした2社の企業、白山菖蒲亭の岸田沙織様と岸グリーンサービスの岸英樹様には、丁寧に説明して頂き有り難うございました。生徒はいろいろな企業の方の話聞くことで、自己の進路を考える良い機会となりました。



### ・青春のこだま校内発表会(7月15日)

生徒一人ひとりが、聖城高校での生活を踏まえて、各自の思いをしっかりと全校生徒の前で発表しました。発表を通して、再度自己を見つめ直す機会となりました。各自の思いを胸に秘めて、さらに聖城高校での充実した生活を送って欲しいと思います。とても素晴らしい発表でした。



### ・第二回ほっかほかタイム(7月15日)

これからの暑い夏に向けて、暑さに負けないための食事の大切さを話して頂きました。汗と一緒にビタミンやミネラルも排出されるので、熱源栄養素だけでなく、保全栄養素も大切です。食・運動・休養を十分にとり、9月に元気な皆さんとお会いしましょう。今回は、砂糖を使わずにリンゴの甘さを活かしたジャムを作りました。



### ・防災訓練(7月20日)

洪水や土砂災害の危険に対する心構えや避難時の注意点などを学ぶことを目的とした防災訓練を実施しました。本校周辺でのハザードマップについても確認しました。この訓練では、緊急時における生徒引き渡し訓練も兼ねて行いました。そこで、帰宅後に学校代表メールに送信してもらいました。



### ・夏季スポーツ大会(7月20日)

全員で準備体操後に、前半は個人種目としてバドミントンと卓球を行いました。後半は団体種目として、ボッチャを行いました。蒸し暑い体育館での競技でしたが、みんな元気に競技に取り組みました。生徒と教職員の親睦も兼ねてのスポーツ大会であり、心と体のリフレッシュできる一日となりました。



### ・夏休み前全校集会(7月21日)

明日からの8月31日までの夏休みに向けての全校集会を行いました。最初に、先日行った青春のこだま校内発表会の表彰を行いました。最優秀賞の山森桃華さんは10月9日の県大会で発表します。次に、期間皆出席の表彰を行いました。5名の生徒が期間皆出席でした。9月からもきちんと登校して、充実した学校生活を送りましょう。その後、校長先生からの講話、先生方からの諸連絡がありました。9月1日、充実した夏休みを終えて、元気に会いましょう。

